

Ensemble KOCHI

アンサンブル東風

in 京都

ディジュリドゥと共に

オーストラリアの先住民
アボリジニの民族楽器

スペシャルゲスト
哲J
(ディジュリドゥ)



© Ayane Shindo

2022.

11/19 土

文化パーク城陽 ふれあいホール



(西館エレベーター 2階)
京都府城陽市寺田今堀1番地
▶ <http://www.bunkaparcjoyo.net>

アンサンブル東風 [今回の出演メンバー]

姫本 さやか Fl. 中江 暁子 Ob. 大成 雅志 Cl.
堂山 敦史 Hr. 稲野 珠緒 Perc. 及川 夕美 Pf.
花田 和加子 Vn. 古川 仁菜 Vn. 中島 久美 Va.
松本 卓以 Vc.

チケット取扱:文化パーク城陽総合窓口、アンサンブル東風事務局
e+ (イープラス) <https://eplus.jp>

お問い合わせ・チケットお申し込み:
アンサンブル東風事務局03-3887-1822(姫本)
▼ <https://www.ensemble-kochi.jp/> ensemble.kochi@gmail.com



主催:アンサンブル東風
後援:(社)日本作曲家協議会、株式会社アグリード、(株)UNITY

※出演者・曲目・曲順は都合により変更する場合がございます。
※発熱、風邪のような症状、体調にご不安がある方、同居のご家族に感染が疑われる人がいる方は、ご来場の自粛をお願いいたします。

0歳から
OK

子ども プログラム

11:00 開演
10:30 開場 12:00 終演予定

全自由席

18歳以上 1,000円
18歳未満 500円
未就学児膝上 無料

松下 功:

《子供のための舞踏組曲》
フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン

ディジュリドゥの紹介と即興

P.スカルソープ:

《弦楽四重奏曲第16番
ディジュリドゥを伴う》より
第1、2楽章

松下 功:《日本の四季》
イングリッシュホルンとピアノ

M.ラヴェル=鹿田 愛:
《マ・メール・ロア》
(室内アンサンブル版・初演)

大人 プログラム

14:30 開演
14:00 開場 16:20 終演予定

全自由席

18歳以上 2,000円
18歳未満 500円
※未就学児はご遠慮ください

松下 功:

《子供のための舞踏組曲》
フルート、オーボエ、クラリネット、ホルン

ディジュリドゥの紹介と即興

P.スカルソープ:

《弦楽四重奏曲第16番
ディジュリドゥを伴う》全楽章

小坂 咲子:《竹の洞》
クラリネットとチェロ

松下 功:《日本の四季》
イングリッシュホルンとピアノ

D.ハミルトン:
《ハーディー・ガーディー》
フルート、クラリネット、ヴァイオリン、ピアノ

M.ラヴェル=鹿田 愛:
《マ・メール・ロア》
(室内アンサンブル版・初演)

これまで世界各地の音楽祭に出演するなど、国内外で活躍してきたアンサンブル東風(こち)は、2010年のオペラ『遣唐使』(松下 功 作)初演のために薬師寺に登場して以来、久しぶりの関西公演を行います。

世界最古の管楽器といわれ、オーストラリアの原住民アボリジニが儀式で使用するディジュリドゥの、日本における第一人者である哲J氏を迎え、オーストラリア、ニュージーランド、日本の音楽、また、松下功が子どものために残した作品、そして「マザー・グース」に取材したラヴェルの作品等をお届け致します。

小さなお子さまから大人の方まで、皆さまでお楽しみください。



スペシャルゲスト

哲J ディジュリドゥ

tetsuJ

イダキ(ディジュリドゥ)奏者。オーストラリアの先住民、アボリジニの民族楽器ディジュリドゥ。日本でまだその楽器が認知されていなかった1990年代からいち早く奏者として活動し、日本のディジュリドゥシーンを牽引。北東アーネムランドの伝統的なディジュリドゥであるイダキの奏法をベースとして、独特なサウンドを確立している。

現在まで教則CDを含む多くのディジュリドゥCDをリリースする他、「叫ぶ詩人の会」や映画『あずみ』等のレコーディングにも参加。自ら率いるプロジェクト和豪では2010年公開の「座頭市the last」の音楽制作に抜擢されるなど、ソロ奏者、講師、音楽制作と幅広い活動を展開しつつ、聖地アーネム

ランドにてジャラー・グルウィウィ氏との交流を15年以上続け、伝統的なイダキの奏法の研鑽を重ねている。また、現代音楽では河内琢夫氏のソナタ・パシフィカ初演を行う。

2017年9月8年ぶりのソロCD「Yidaki Wanga Part.2」リリース。

<http://www.tetsu-j.com/>

アンサンブル東風

Ensemble KOCHI

松下 功(1951-2018)を中心にベルリンで1983年に結成されたパフォーマンス・グループ『東風(こち)アンサンブル 音響—絵画 ベルリン』にちなんで、1999年、松下を代表に若手作曲家および演奏家によって新たに結成された室内管弦楽団。古典から現代まで幅広いレパートリーを持ち、日本を含むアジアの現代音楽の紹介に積極的に取り組んできた。

これまでに国内の定期演奏会、『きままに音楽会』『ながの音楽祭』『アジア音楽週間in横浜』などで公演を行った他、韓国、台湾、タイ、ミャンマー、オランダなどの海外の音楽祭にも出演。2005年、板橋区安養院の『安養院多宝塔落慶祝典』で第九を演奏。2009年、2010年、奈良薬師寺玄奘三蔵院でオペラ《遣唐使～阿倍仲麻呂》(松下功作曲)を演奏し、反響を呼ぶ。

2014年、『アジア音楽祭2014』にてベストパフォーマンス賞受賞。松下の急逝により、2019年、追悼演奏会『余韻嫋嫋』で《飛天遊》や近年の松下の代表作を演奏。2020年、松下律子を代表に迎え、聴衆と一体になった音楽作りを目指し、活動を展開している。

<https://www.ensemble-kochi.jp/>

[アンサンブル東風メンバー]

フルート	: 姫本 さやか
オーボエ	: 中江 暁子
クラリネット	: 大成 雅志
ホルン	: 堂山 敦史
トランペット	: 平井 志郎
トロンボーン	: 加藤 直明
打楽器	: 稲野 珠緒
ハープ	: 堀米 綾
ピアノ	: 及川 夕美
ヴァイオリン	: 花田 和加子
	: 古川 仁菜
ヴィオラ	: 中島 久美
チェロ	: 松本 卓以
コントラバス	: 那須野 直裕
作曲	: 小坂 咲子
	: 朴 銀荷
	: 川島 素晴
	: 田村 文生
音楽学	: 長野 麻子
代表	: 松下 律子

会場 文化パルク城陽 ふれあいホール (西館エレベーター 2階)

〒610-0121 京都府城陽市寺田今堀1番地

●近鉄京都線「寺田駅」で下車、「東口」を出て南へ450m

JR奈良線「城陽駅」で下車、「近鉄寺田行き」のバスに乗り「文化パルク城陽」で下車

●駐車場有り約250台1時間100円

<http://www.bunkaparcjoyo.net>

